

緊急時の対応について（参加者の皆様へ）

I 大会参加にあたっての留意事項

1 健康（体調）管理に十分気をつけてください。

- (1) 体調を十分に整えて参加してください。
- (2) 救護場所に内服薬は置いていません。日頃服用している薬は、必ず持参してください。
- (3) 引率者は、参加生徒の健康状態を把握しておいてください。
※特にアレルギー、心臓疾患等の症状など
また、大会期間中は、朝食時等に参加生徒の健康観察を行ってください。
- (4) 医療機関での受診費用は、実行委員会で負担できません。なお、健康保険証がない場合は、医療費全額が実費負担となる場合があります。
- (5) 引率者は、感染症の予防のため、文部科学省等からの最新の通知を確認の上、移動中や宿舎内等の大会会場外においても、適切な指導を行ってください。
参考：学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル（文部科学省）
- (6) 会場及び宿舎等における食事の際においては、食事前後の手洗いを徹底し、座席間隔を確保した上、対面での飲食を避け、大声での会話は控えてください。
- (7) 教員・生徒ともに、別添の健康観察票を必ず作成し、保管してください。
- (8) 大会会場外も含め、PCR検査対象となった場合は、直ちに部門担当者へ報告してください。

2 貴重品・手荷物は自己管理してください。

3 自然災害に備えましょう。

- (1) 注意報、警報等の気象情報については、テレビ、ラジオ、携帯電話等で早めに把握しておいてください。
- (2) 災害時の安否確認
地震などの大きな災害発生時に、被災地等への安否確認のため、下記のサービスが利用できます。詳しくは各電話会社に確認してください。
 - ①災害用伝言板サービス（携帯電話）
携帯電話会社各社より提供されています。
 - ②災害用伝言ダイヤル「171」（一般電話、公衆電話、携帯電話）
NTTより提供されています。 URL：<https://www.ntt-west.co.jp/dengon/>

II 緊急時の連絡体制等

1 連絡手段等

(1) 「第42回近畿高等学校総合文化祭和歌山大会」公式ホームページへの情報掲載

大会公式ホームページに接続し、トップページの「おしらせ」から情報入手してください。

<https://kinsoubun-wakayama.jp/>（大会公式ホームページ）

（または で検索）



（QRコード）

(2) 緊急連絡先

- ・ **073-482-7557**（和歌山県実行委員会事務局）
- ・ 上記連絡先に繋がらない場合は、090-1444-7323（中村）まで

2 開催計画変更時の対応

当日の部門大会開始時刻が繰り下げの場合	宿舎又は自宅にいる場合	①部門大会開催情報が更新されるまでは、原則として、宿舎又は自宅で待機してください。 ②警報などが解除され、当日の開催を決定した時点で、公式ホームページ等で連絡します。
	移動中の場合	原則として、宿舎又は自宅に戻ることとしますが、移動の状況により、引率者が、戻るか会場に向かうかを判断してください。
	会場にいる場合	部門担当者の指示に従い、速やかに行動してください。
当日の部門大会終了時刻の繰り上げが決定された場合		部門担当者の指示に従い、速やかに行動してください。
当日の部門大会が開催中止となった場合		特に連絡のない限り、宿舎又は自宅で待機してください。開催会場は、原則として開場しません。

※当日の部門大会開催情報は随時更新されますので、公式ホームページの「おしらせ」の閲覧などにより、最新情報の入手に努めてください。

3 医療救護体制

(1) 会場における救護

各会場には救護係を配置し、体調不良や軽度なけがをした参加者等に対して応急処置を行います。

なお、医療機関での診療等が必要な場合は、医療機関を案内するほか、緊急を要する場合は、救急車の出動要請を行いますので、引率者は必ず同行してください。

(2) 宿舎等での対応

宿舎等で傷病者が発生した場合、引率者は必要に応じ、救急車の出動要請や医療機関での受診等を行うようにしてください。いずれの場合も引率者は必ず同行してください。

※軽度の傷病を除き、部門担当者への連絡をお願いします。

(3) 医療機関の検索

医療機関については、「わかやま医療情報ネット」等で検索できます。

なお、受診される場合は、必ず医療機関に確認の電話を入れ、症状を伝えてください。



(わかやま医療情報ネットQRコード)

(4) 医療機関受診後の報告

医療機関受診後は、部門担当者へ診察結果の報告をお願いします。

4 不審者、不審物への対応

不審者、不審物を発見した場合は、直ちに近くの運営スタッフにお知らせください。身の安全を第一に考えて行動し、不審者に対しては無理に立ち向かおうとせず、危険を感じた場合は大声で助けを呼んでください。

また、不審物には触れないようにお願いします。